

第四中学校・第八中学校統合委員会 要 点 記 録

第 9 回

| | | |
|---------|------------------------------|---|
| 開 催 日 時 | 令和2年1月21日(火) 午後6時30分～7時30分 | |
| 開 催 場 所 | 野方区民活動センター 3階洋室A・B | |
| 出席者 | 委 員 | 伊藤英男、西山篤臣、関根仁美、遠藤久美、亀山正樹、清家靖浩、杉谷華織、佐久間利彦、下山田智恵、中田あき子、中川明、渡辺直樹、藤田由紀、大柴文子、大槻麻里、熊谷恵子、竹之内勝、遠藤純子、河村明彦、伊藤廣昭、塚本剛史 (敬称略、名簿順) |
| | 事務局 | 子ども・教育政策課学校再編・地域連携係 |
| 会 議 次 第 | 【議事】 1 校名の検討について 2 その他 | |

第9回 第四中学校・第八中学校統合委員会 会 議 要 旨

1 開 会

委員長

定刻となったため、これより第9回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。

2 議 事

議事(1)校名の検討について

委員長

それでは議事に入る。議事(1)校名の検討について、事務局より説明を求める。

事務局

資料1は、前回、2回の投票によって、6校まで絞った校名について、応募した方の理由と、第1回目の校名検討までに、事前に各委員の方々が五つまで絞ってきた選定理由を併記している。本日、三つまで絞り込む作業の中で参考にさせていただければと思う。

また、両面資料の「第四中学校一年生の皆さんへ(案)」、「第八中学校一年生の皆さんへ(案)」は、両校の1年生に三つの校名候補でよいと思うものはどれか意見を書いてもらうアンケートの案となっている。文言については、再度、両校長先生と事務局で調整するが、三つの校名候補が決まったら、「統合委員会が三つの校名に絞った理由」、「校名」、「校名への願い」を記載する。繰り返しになるが、本日は校名の選定とともに、「三つの校名に絞った理由」も考えて、絞り込みをしていただきたい。

事務局(学校再編・地域連携担当課長)

今後の流れについて説明すると、まず、校名については、こちらの統合委員会で1校に絞った校名が校名候補となり、後日、委員長から教育長の方に報告していただく。その後、教育委員会

に報告し、質疑応答や議論を経て、教育委員会で決定がされる。次に区議会の中野区立学校設置条例を議案として提出し、名称も含めて最終的に決定することになる。区議会で決定されるまでは、校名の頭に「仮称」がつく形となる。

なお、これまで他の学校の統合委員会の中で決定した内容について、教育委員会や区議会で、特に変更や内容についての異議が出たことはなかった。

校名が決定した後は、校章と校歌の検討に入るが、これまでは校章の案および校歌のフレーズについては募集をし、校歌については、検討後、基本的には専門の方に作成を依頼してきた。

校名を決定する際には、この流れについても、ご留意いただければと思う。

また、もう1点、新校を設置する場所あるいは統合時の校舎となる第四中の場所も考慮いただきながら決定をしていただきたい。

前回は説明したが、これまで使っていた校名については、基本的には、新たに付与しない。学校再編は、これまであった学校を廃止して、全く新しい形で新校を立ち上げていくといった考え方があるので、あわせて考慮していただきたい。

本日の絞り込みについては、数で決めるということではなく、由来であるとか、校名から酌み取れる学校のイメージなどを含めて、最終的に決定していただきたい。なぜその校名を選んだかということも少し議論していただければと思う。

なお、前回、前々回で、地域の名称を使わないことについては、これまでも特定の地域という形になると、どうしてもそこで選定されなかった地域があった場合に不公平感がでるかと思うので、こちらも考慮していただきたい。

委員長

ただ今の説明について、意見・質問はあるか。

委員

第四中と第八中のPTA会長と、何回も話し合いを重ねているが、まず1点考えていかなければならないのが、移転先が、工事延期で4年後になると、現在の第四中が、3年間という中学校生活でいうと母校になる。このことも加味して、名前も考えていかなければいけないと、意見は統一している。

今の事務局からの説明で、前回ももめたところなので確認したいのだが、地域の名前をどうしてもつけるか、今の説明の中で、過去に使われていた校名を使うことを避けるという前提で考えると、現時点で絞り込んだ中に、「鷺宮」「若宮」があり、この二つは学校としてあるので、除外を前提で考えなくてはいけないのかと思う。

また、統合委員会が出したものは基本的に疑義はないとのことだが、今の説明のようなルールを知らない前提で議論し決定した場合、教育委員会で、いわゆる差し戻しや疑義が初めて出てしまうこともあり得ると理解してよいのか。

事務局（学校再編・地域連携担当課長）

これまでの例から、統合委員会の中で決めた内容については、お話をしにあった、いわゆる差し戻しや修正はこれまでなかったが、教育委員会の中で、小学校、中学校で、これまで使われていた名称あるいは現在使われている名称については、最終的に決定をしていく中で、場合によっては、いわゆる差し戻しが全くないわけではないと考えている。

委員

再確認だが、例えば「鷺宮」「若宮」は小学校の名称で、第四中と第八中はナンバーズスクールなので、「鷺宮」「若宮」は中学校の校名にはない。中学校の校名については、小学校を含めないと教育委員会は考えているのか、もう一度確認したい。

事務局（学校再編・地域連携担当課長）

皆様方の、地域の名称やこれまで親しんできた名称は、当然、それを残したいという気持ちもあるのは承知している。繰り返しになるが、教育委員会で最終的に決定をしていく中で、場合によってはお話にあった差し戻しが全くないわけではないということをご了解いただければと思う。

委員

「鷺宮」、「若宮」がよいという意見は、卒業生や地域の人たちが、名前の復活をという気持ちで挙げているが、今の第四中の位置に3年間母校として行く場合、鷺宮や若宮からは大幅に位置がずれているので、疑問点を持ちながら通うことが明確ならば、除外しないとイケないのか。

委員

今の意見で、第四中の住所は若宮一丁目。

委員長

教育委員会からの説明では、全く新しい学校として発足していくというところから、旧学校名あるいは地域については、できれば避けたほうがいいのではないかと、今、二名の委員が発言したが、現時点での校名候補に上がっている「鷺宮」、「若宮」をどうするか、他に意見や質問はないか。

委員

旧学校名を除く方向で考えると、「中野西」も西中野小を連想させるかと思う。「西」が前につくか、後ろにつくかだけだが、同じに受け取られる感じがするが、皆さんはどうか。

委員長

今、「中野西」について、現在ある西中野小と重複するのではないかと意見だが、本日絞り込むにあたって、「中野西」をどう考えるか。「西中野」とちがうとして、残して、絞り込みの対象とするのか。

委員

もう一つ気になるのが、「令和第一」。令和小学校ができるので、これも除かなくてはならない。

委員

「若鷺」は、「若宮」と「鷺宮」だから、もう残りは「明和」だけになる。

委員

事務局に確認したいが、「西中野」と「中野西」について、事例としては、中野東中があるが、その議論の際、どうだったのか。聞いた話だと、「東中野」はダメだと揉めたけれども、「中野東」で落ちついたと聞いた。

事務局（学校再編・地域連携担当課長）

「中野東」については、「中野坂上」、「中野東」、「東中野」が上がっていたが、実際、「中野東」を使っている校名がなかった。もう1点は、現在、いわゆるスクールナンバーを使っていない中学校に「南中野」、「北中野」があったので、「中野東」となった。「西中野」と「中野西」は同じとは考えていない。

「令和第一」にしても、令和小が全く新しい学校としてできるが、「第一」がついている形なので、「令和第一」と「令和」は同じとは考えていない。

委員

ちなみに、中野第一小で「第一」を付けた時は、その後の第二、第三と続くことを考えてだったのか。スクールナンバーをなくそうとしているのに、なぜ番号をまたつけたのか。中学校でも復活させるというのはどうなのか。

事務局（学校再編・地域連携担当課長）

向台小と桃園小が統合して、中野第一小になったが、当時、かなり議論がなされ、いくつかの理由はあるが、その一つとして、「一」は、すべての始まりである。中野第一小から歴史を積み重ねて行ってほしいという思いから、「第一」を付けたものである。

委員長

他に意見・質問がなければ、現在6校まで校名が絞られ、本日は3校まで絞り込む。今の議論を進めていくと、二つか一つに絞られてしまうことになるかもしれない。子どもたちからの参考意見を聞くため、三つに絞り込むには、各委員が今の議論も含め考えて、前回と同様に、一人一票で投票するのはいかがか。

<異議なし>

委員

議論がなかったなので、子どもたちが都大会等に行くと、どこにある学校なのかというのは、すごく大きな部分を占めるところもある。そういったところも配慮して、一票を投じていただけるとありがたいと思う。「あの学校は、どこなんだろう」と思われながらの代表よりは、やはり中野区の代表だと、見てすぐにわかる校名が、子どもたちは誉れを感じるというところも踏まえていただければと思う。

委員

私は反対に、中野区立とつくので、中野にある中学校とわかると思う。今までの議論を踏まえて選んでいただければと思う。

委員長

投票する前に、選ぶことについて意見はあるか。

委員

今回は、子どもたちに参考意見をもらうこともあり、三つまで校名を絞り込むので、統合委員会がこの三つに絞り込んだ理由も示さないといけない。各委員が投票時に、どういう理由で投票したのか、書くか、発表してもらった方がいいかと思うがいかがか。

委員長

投票する紙に書いてもらうことでどうか。

委員

口頭で言ってもらって構わないと思う。

委員長

今意見が出されたが、統合委員会がこの三つに絞り込んだ理由も示さないといけないので投票後、投票した理由を一人ずつ発表する順番でよいか。

<異議なし>

委員長

それでは投票に入る。

(委員 投票)

(事務局 集計)

委員長

今、投票していただいたが、投票数を表示した後に、投票理由の発表でよいか。

<異議なし>

委員長

投票結果は、「鷺宮」が1票、「中野西」が9票、「若鷺」が2票、「明和」が7票となった。上位三つとなると、「中野西」、「若鷺」、「明和」となるがよろしいか。

<異議なし>

委員長

では、この三つの校名について、子どもたちから意見を聞くことにする。それでは、投票した校名についての理由を一人ずつ発表していただきたい。

委員

私は「若鷺」に入れた。やはり自分がこの地域に住んでいるので、地域の名前が入ってほしい。若宮と鷺宮と両方の地名が入っており、結構斬新だという気がした。両地区の中で残していくにはふさわしい校名と考えた。

委員

私は「中野西」に入れた。本当にシンプルに、中野の西にあるということと、「中野区立中野西中学校」と区立をつけて全部読んでみたが呼びやすい。「明和」もよかったが、略すと「明中（めいちゅう）」になってしまうと思いながら、「西中」と呼ばれるのもいいかとシンプルに考えた。

委員

私は「中野西」に入れた。「若鷺」は、最初すごくよいと思っていたが、いろいろと考えて、「鷺宮」が使えないのは何か寂しい思いがあるが、各委員選定の理由の中に、「鷺宮」、「若宮」などの地域をまとめた形の「中野西」が一番よいと感じた。

委員

私は「明和」に入れた。いろいろと議論した中で、自分の考えには、地域とかスクールナンバーのこだわりはなく、逆に、今の子どもたちを考えた時に、令和の新しい時代を明るく、新しい時代をつくって、育ってくれる子どもたちという思いがある。「中野区立中野明和中学校」ではなく、中野を繰り返さない「中野区立明和中学校」でよいと思った。

委員

私は「明和」に入れた。六つの候補の中で唯一、希望というか、子どもたちへの思いが込もっており、明るく、和をもって学校生活を送るとするのがよいと思った。

委員

私も「明和」に入れた。理由は、これから子どもたちに、「明和ってすごいね」と言われるように、自分たちがつくっていくのだよという意味もあって、あえて地域とかにとられない名前を選んだ。

委員

私は「中野西」に入れた。すごく悩んで、最後、「中野西」にしたのは、初志貫徹というか、中野の西にある地域とか、わかりやすさ、ラグビーの「ONE TEAM」をずっと私は思っているので、わかりやすいので選んだ。

委員

私も「中野西」に入れた。まず最初に地名が入っているのは外した。理由は、妙なアイデンティティがない方がよいと考えた。私の昔話だが、小学校二つが一つの中学校になる時、片方の小学校の校名が中学校名になった。田舎だったので、地元の小学校ではない人が外から来た感じを子ども心に感じ、迎え入れる方からは、よそ者が来たという感じを経験した。「中野西」は、東西南北が校名に入っている中学校がある中で、西だけないと寂しいというので入れた。「明和」もかなり悩んだ。「明和」も素敵だなと今でも思っている。

委員

私は「鷺宮」に入れた。これだけ思いが入っているので、どの校名になってもよいかなと思った。

委員

私は「中野西」に入れた。年に1回、中野区PTAの顔合わせ会で、各校長先生のご挨拶がある場で4年間、中学校の校名が順番に東西南北がついた校名になって、こうして決まってくるのだな、私が卒業した第八中は将来どんな校名になるのだろうと考えながら聞いて、その時に頭に浮かんだのが、「中野西」という校名だった。私としては、一番じっくりくると思った。校名の応募の中に「中野西」が出てきたので運命を感じた。

委員

私は「中野西」に入れた。理由は、やはり場所がすぐ連想できるほうがよいと思ったことと、個人的な理由だが、私自身、小学校から高校まで7校を経験して、地域が連想できる名前が入った学校というのは、学校での思い出だったり、地域で過ごした思い出が、すごく鮮明によみがってくるので、「中野西」を選んだ。

委員

私は「若鷺」に入れた。「鷺宮」、「若宮」は外したほうがいいのかと思ったが、「若鷺」が、とてもよい校名で、光っている、輝いている、若々しい感じで、これから羽ばたいていく中学生のイ

メージにぴったりだと思い始めた。大会に出て、ユニフォームを着ている中学生を想像した時に、ユニフォームに「若鷺」と書いてあったら、カッコいいなと思えた。輝かしい中学生になってほしいなという思いを込めた。

委員

私は「明和」に入れた。本当は「若宮」にしたかったが、「若宮」は差し戻しの心配があるので、「明和」にした。東西南北もいいと思う反面、どうかなというのと、緑や桜の校名が多い中で、「明和」は、他と違って、新しい雰囲気を出せ、本当に明るく和をもった学校はよいと思ったので、「明和」にした。

委員

私は「中野西」に入れた。郷土愛のこもった地域名が好きだったが、冒頭の説明で外して、西が入って、区内中学校名が東西南北全部そろい、またライバル意識も持って頑張ることができるかなと思った。たぶん、日本全国で「中野西」は、そんなにないだろうなと思い、選んだ。

委員

中野区立とつけながら読んでみた時に、響き、イメージ、感じがいいなと思ったことと、広い地域が一緒になるので、新しくできたことを大事にしたいと思ったので、「明和」に入れた。

委員

東京の大会へ出ても、「明和」といえば中野だぞと思わせるような、「若鷺」といえば中野だぞと思わせるような、そういう学校をつくっていけばいいと思ったところもあり、素敵な名前が多くて悩んだが、「鷺宮」、「若宮」、「大和」、「白鷺」を地図の中でイメージすると、やはり西側の地域の子どもたちが集まっている、その拠点となるコミュニティの中心となるのが中学校であるならば、やはり「中野西」という校名をつけることで、中野区立中学校も「ONE TEAM」であると東西南北がそろい。非常に悩んだが、私は「中野西」に入れた。

委員

私は「明和」に入れた。どれも素敵だなと思ったが、統合するということは、さまざまな地域が一緒になる。子どもたちも一緒になる。そして将来、中野を背負っていく子どもたちに育てるためには、明るさと和が大事ではないかなと思う。明るさと平和を尊ぶ、和を尊ぶ子どもにしたいという思いを持って、「明和」を選んだ。

委員

私は「中野西」に入れた。「明和」も「若鷺」もすごく素敵で、ほんとに甲乙つけがたいが、例えば、小学生がこれから中学に上がっていくのを考えた時に、「中野西」は本当にシンプルでわかりやすいと思った。

委員

私は1回目、2回目の投票の時に、「中野西」と「明和」に投票したが、「中野西」は、皆さんが言われるように、中野区の西側の地域であることがわかる。「明和」は、全く新しい学校になることを考えて、やはり人と人とのつながりが一番大事で、今の第四中と第八中では地域が違う。この地域の違う子どもたちが一つの場所に集まって、その日から一つになって、勉強していかなければならない。多くの友達をつくれる機会において、地域の名前だとか出身地とかに関係なく、新しい学校ができた時には、まず、明るい気持ちを持ってもらい、全員一致した気持ちで、自分たちでこの中学校をつくっていくのだという願いを込めて、考えて、「明和」という名前にした。

委員長

それでは、「中野西」、「若鷺」、「明和」、この三つの校名候補について、次回の統合委員会までにだいぶ期間が短いですが、第四中・第八中の1年生に意見をもらうことについて、第四中・第八中の校長先生にお願いをする。

今回は第四中・第八中の1年生の意見を踏まえた上で、一つの校名に絞っていく。

事務局

第四中・第八中の1年生からの意見アンケート用紙の中にある、「統合委員会が三つの校名に絞った理由」等については、統合委員会の中でいただいた意見を参考に、事務局で案を作成し、第

四中・第八中の校長先生に確認いただいて、実施することによろしいか。

委員長

本日の意見も含めて、事務局に願います。

事務局

それでは、「統合委員会が三つの校名に絞った理由」等については、事務局と両校長先生で調整し、実施させていただく。集計結果は、次回2月3日の統合委員会で参考意見としてお示しする。

議事(2)その他

委員長

では、その他というところで、次回の日程について事務局から説明をお願いします。

事務局

次回の統合委員会は、2月3日の月曜日、6時半から、野方区民活動センターで開催するので、予定していただくようお願いする。開催通知は改めて送付する。

委員長

本日はこれで終了するが、何かあるか。

委員

前回教育委員会から報告のあった新校舎整備期間の工事延長についてだが、12月20日、22日の説明会の状況と、今、教育委員会が検討している項目があれば、ぜひ伺いたい。

事務局(子ども教育施設課長)

説明会の報告は、次回取りまとめて説明させていただく。

教育委員会で引き続き検討している内容については、第四中・第八中の基本設計がだいぶ進んだので、これもあわせて次回説明する。

委員

承知した。

委員長

以上で本日の統合委員会は終了する。

午後7時30分閉会